

交通ルールを守りましょう

春の交通安全県民運動

5月11日から20日までの10日間、春の交通安全県民運動が実施され、五條市でも街頭啓発や交通安全教室など、悲惨な交通事故をなくすよう様々な運動が展開されました。

運動初日の5月11日には市民会館で交通安全市民のつどいが開催され、奈良県警察音楽隊、なかよし保育園の園児や五條高校の生徒による楽器演奏などが行われ、交通事故防止の意識向上を図りました。

14日には市役所をはじめ市内事業所を、五條幼稚園児が警察官の制服に身を包んだちびっ子ポリスとして、17日には市内の金融機関の女性職員が女性警察官に扮し一日警察署長として市役所や市内事業所を訪問し、交通安全を呼びかけました。



ちびっ子ポリス(市役所玄関前)



交通安全市民のつどい(市民会館前)



市長室を訪れた一日警察署長



高校生とお年寄りが「力を合わせて」

生きがいと健康づくり

西吉野でふれあい健康祭

地域に住むお年寄りと若者との世代間の交流を深めることを目的に長寿ふれあい健康祭が5月17日、西吉野町の五條高校賀名生分校グラウンドで開催されました。

この催しは平成4年から実施され、今回で16回目となりました。

地域のお年寄りや高校生合わせて500人余りの参加者は、キックボール競争やゲートボールリレーなど独自の競技に汗を流し、さわやかな晴天のもと楽しく過ごしました。



声援を送るお年寄り



前から後ろへボールをつなぐ「タイムトンネル」